

只見町における新種サンショウウオの発見と 希少生物の保護・保全について

10月8日、只見町ブナセンターは、会津若松市役所記者クラブで、只見町における新種サンショウウオの発見と希少生物の保護についての記者会見を行いました。会見に際して、新種サンショウウオを報告した国立科学博物館・特定非常勤研究員の吉川夏彦氏に同席いただきました。会見の内容は以下のとおりです。

■新種サンショウウオ発見の経緯

只見町には、これまで3種類のサンショウウオ（ハコネサンショウウオ、トウホクサンショウウオ、クロサンショウウオ）の生息が確認されてきました。そのうちのハコネサンショウウオについて、形態的に異なる個体が見られ、一部の研究者から別種ではないかと指摘されてきました。2013年、サンショウウオの専門家である吉川氏が来町され、別種と疑われるサンショウウオについて調査したところ、その形態的・生態的・遺伝的な特徴から、ハコネサンショウウオとは異なる新種であることを確認しました。さらに、2014年9月、吉川氏が筆頭著者とする新種を報告する論文が動物分類学国際誌に掲載されたことで、この種がハコネサンショウウオ属の新種であることが科学的に認められました。この新種は、只見地域を中心に生息することから和名はタダミハコネサンショウウオと命名され、学名(世界共通の名称)は *Onychodactylus fuscus* (オニコダクティルス・フスクス、黒いハコネサン

ショウウオの意)と名付けられています。これにより只見町に生息するサンショウウオ類は4種となりました。

■只見ユネスコエコパークでの 希少生物の保護・保全の必要性

只見町は、今年6月にユネスコのMAB計画における生物圏保存地域(国内呼称：ユネスコエコパーク)に新規登録を実現しており、今回の新種生物の発見も、只見地域の豊かな自然環境と生物多様性を証明するものであると考えられます。一方で、近年、只見町内ではフクジソウ、ヒメサユリなどの希少生物が一部の心無いマニアや採取業者により乱獲され、その存在が脅かされています。只見町はユネスコエコパーク登録によって、自然環境、野生生物の保護・保全に努めることが義務付けられています。今回発見されたタダミハコネサンショウウオをはじめユネスコエコパーク地域内に生息生育する野生生物の保護・保全を図るため、野生生物保護条例などの制定を検討する必要があると考えられます。



▲会見した鈴木和次郎(只見町ブナセンター館長)と吉川夏彦氏(左)

タダミハコネサンショウウオの特徴

(写真提供： 国立科学博物館 吉川夏彦氏)

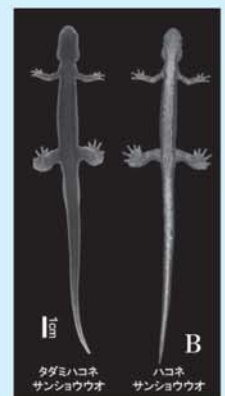
形態：タダミハコネサンショウウオは全長14-16cmで(写真A)、ハコネサンショウウオと比べて尾がやや短い、歯の列の間に隙間を生じる、などの違いがあります。また、ハコネサンショウウオをはじめとした近縁種に共通してみられる背面の斑紋やストライプを欠き、背面全体が暗褐色である点が大きな特徴です(写真B)。



生態：タダミハコネサンショウウオは晩秋から初冬にかけて産卵する「冬産卵型」であることが確認されており、一般的に初夏に産卵する「夏産卵型」であるハコネサンショウウオ(および他の近縁種)とは繁殖時期が異なっています。

分布：現在までに確認されている生息地は、只見町内と新潟県内です。ハコネサンショウウオと混生している生息地も確認されています。

この種についてはその分布域や生態について不明な点が多く、只見町はこの種の保護と生息場所の保全に努めます。また、町の「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業を通じて、引き続き吉川氏にその分布や生態についての継続的な調査研究を支援していきます。



秋季消防検閲式

10月19日、只見中学校駐車
場を会場に秋季検閲式が行わ
れ、消防団員、婦人消防隊あ
わせ約170名が参加しました。

参加した団員は日頃の訓練
の成果を発揮し規律のある動
作を披露しました。また、各種
表彰も行われ、団員の長年の功
績を称えました。

表彰受賞者は次のとおりで
す。(敬称略)



▲分列行進をする婦人消防隊

■消防団長表彰

- ▽優良章 五十嵐亮、横山清光
- ▽精績章 鈴木健、新国伸一、五十嵐讓、渡部一弘、菅家美徳、吉津邦弘、飯塚翼、酒井守、五十嵐剛、梁取茂弘、角田誠、二条昭一、矢沢裕也、梁取一樹、山内隆行、三瓶学、大東一臣、山内政邦

- ▽功績章 目黒康弘、五十嵐健司、河原田友成、目黒達矢、新国透、菅家大和、藤田曉嗣、渡部公栄、五十嵐徹、馬場正英、馬場大輔、矢沢悟、三瓶大樹、長谷川佑樹

■福島県知事表彰

- ▽永年勤続章 星正春、酒井雅喜、馬場芳也、岩渕秀一、五十嵐勝明、五十嵐一成、五十嵐陽、菊地正夫、佐藤憲、長谷部正隆、馬場博美、横山祐介、湯田恵一
- ▽親子等消防表彰 矢澤元則、矢澤一輝

■日本消防協会表彰

- ▽勤続章 佐藤泉太

■福島県消防協会表彰

- ▽功績章 吉津唯利
- ▽精勤章 横山修一、星健之、



▲県大会に出場したポンプ操法も披露

- 五十嵐勝明、五十嵐伸
- ▽感謝状 酒井敏、菅家英祐、新国善記、三瓶初男、湯田恵一、矢澤元則

■福島県消防協会南会津支部表彰

- ▽功績章 鈴木尚、馬場靖、五十嵐淳、目黒広信
- ▽優良章 目黒辰也、佐藤圭介、小林晋、角田順一、藁谷友活、渡部和志、菊地博、本名俊之、馬場秀明、五十嵐幹哉、菊地伸、佐藤隆一、梁取智之、五十嵐健司
- ▽勤続章 柳林一弥、目黒祐紀、三瓶竹伸、松永孝一、舟木努、馬場誠

■消防団退職表彰状(銀杯)

- ▽退職報償 菅家英祐、酒井敏、新国善記、三瓶初男、湯田恵一、矢澤元則、吉津英夫、増田功
- 町長・消防団長連名感謝状
- ▽感謝状 鈴木忠



▲目黒町長から通常点検を受ける団員